

# 県内経済の動き

## 概況

〔6月～8月の動き〕

### 緩やかな持ち直しの動きが続く

鉱工業生産指数（6月）と通関輸出額（7月 細島港）は、前月の実績を共に上回った。百貨店・スーパー販売額（7月 全店ベース）は4カ月連続で前年比減少し、「軽」を含む乗用車の販売台数（8月）は10カ月連続で前年比増加した。新設住宅着工戸数（7月）と公共工事（7月 保証対象請負総額）は2カ月ぶりに前年を下回った。

有効求人倍率（7月：1.44倍）は前月比0.01ポイント上昇した。8月の企業倒産件数は、1971年の調査開始以来、初めて0件となった。

県内経済は、個人消費の一部に弱い動きがみられるものの、総じて緩やかな持ち直しの動きが続いている。

（厚地）